

平成22年度行政評価 施策評価一覧表
第1章 自律・協働

No.	施策名	指標名(H21)			担当課評価				3次評価	
		名称	目標値	実績値	達成度	成果レベル	市民満足度 (H19アンケート)	施策を取り 巻く状況		
1	人権尊重の社会づくり	町別懇談会の参加者数(人)	1,000	707	71%	B	b	b (54.1)	b	人権文化センターの効率的な運営・統合の検討が必要である。 施策をより有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。
		人権文化センターの利用者数(人)	55,000	77,369	141%					
2	人権擁護の充実	人権擁護委員の人数(人)	8	8	100%	B	b	b (53.8)	b	人権擁護の充実に努めること。 施策をより有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。
3	男女共同参画社会に向けた意識変革の推進	いずみさの女性センターの利用者(人)	3,000	3,145	105%	A	b	a (58.5)	a	利用者増に努めること。 施策をより有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。
4	男女共同参画実現に向けた社会づくり	政策及び方針決定の場への女性の参加者数(%)	25.0	33.6	134%	A	a	a (58.1)	a	女性参画の促進に努めること。 施策をより有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。 目標値の設定の見直し。
5	恒久平和精神の環境づくり	「平和を考えるつどい」への参加者数(人)	250	212	85%	B	b	a (65.3)	b	「平和を考えるつどい」への参加者増に努めること。
		平和に関する視聴覚教材の貸出数(回)	155	178	115%					
6	国際化の推進	国際交流イベント開催数(回数)	10	10	100%	A	b	a (62.8)	a	地球交流協会との連携により国際化の推進に努めること。
		日本語教室授業延べ回数(回数)	1,110	1,118	101%					
7	豊かで活力ある地域の情報化	ホームページの閲覧件数(件数)	410,000	470,221	115%	B	b	b (49.5)	a	市民にわかりやすい情報提供、情報公開に努めること。 施策をより有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。
8	コミュニティ活動の支援	町会等への加入率(%)	70.0	66.4	95%	C	c	a (56.0)	c	
9	市民参加・参画の推進	パブリックコメント実施件数(件数)	5	14	280%	A	a	b (52.8)	a	市政に対する意見の把握に努めること。 施策をより有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。 目標値の設定の見直し。

平成22年度行政評価 施策評価一覧表
第2章 教育・文化

No.	施策名	指標名(H21)			担当課評価				3次評価	
		名称	目標値	実績値	達成度	成果レベル	市民満足度 (H19アンケート)	施策を取り 巻く状況		
1	幼児教育の充実	地域の自然、人材及び行事等を活用した取組回数(回数/年)	3	4	133%	A	a	a (58.2)	b	地域と連携し幼児教育の充実に努めること。 施策をより有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。
2	義務教育の充実	耐震診断率(%)	84	93.3	111%	B	b	b (45.3)	a	事業実施については、国の補助金等の動向ならびに健全化計画を鑑み検討すること。 施策をより有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。
		耐震化率(%)	36	35.9	100%					
3	地域連携の充実	学校施設の利用回数(回数)	7,120	7,079	99%	C	c	b (49.3)	c	引き続き目標値の達成に努力すること。
		学校施設の利用者数(人)	174,400	126,357	72%					
		フェスタ参加者数(人)	5,440	3,190	59%					
4	人権教育の充実	PTAにおける人権啓発活動を推進する組織を有する学校(学校数)	8	6	75%	C	d	b (51.2)	b	引き続き目標値の達成に努力すること。 施策をより有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。
		発達障害の児童生徒についての、個別の教育支援計画の策定と活用に取り組む学校(学校数)	18	13	72%					
5	生涯学習の推進	生涯学習センター、佐野公民館及び長南公民館の合計利用者数(人)	154,700	152,845	99%	B	c	a (57.0)	b	生涯学習センター、図書館、公民館については指定管理者制度導入等の検討が必要である。
		図書館における人口当たりの個人貸出冊数(冊数)	5.29	4.77	90%					

平成22年度行政評価 施策評価一覧表
第2章 教育・文化

No.	施策名	指標名(H21)			担当課評価				3次評価	
		名称	目標値	実績値	達成度	成果レベル	市民満足度 (H19アンケート)	施策を取り 巻く状況		
6	生涯スポーツの振興	主なスポーツ施設の年間利用者数「健康増進センター」(人)	105,000	138,099	132%	A	a	a (56.5)	b	青少年体育館については効率的な運営・統合の検討が必要である。指定管理者制度の導入等について検討が必要である。
		主なスポーツ施設の年間利用者数「体育館(総合体育館・青少年体育館)」(人)	167,000	173,595	104%					
7	青少年の健全育成	青少年会館・青少年センター年間利用者数(人)	66,000	86,326	131%	B	b	b (50.8)	b	
		稲倉青少年野外活動センター年間利用者数(人)	2,600	2,194	84%					
8	文化財の保存と活用	史跡日根荘遺跡の指定(地点数)	15	15	100%	A	b	a (68.1)	a	文化財関連の説明会及び体験など普及啓発の工夫に努めること。施策をより有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。
		文化財関連の説明会及び体験など普及啓発(現地、長福寺跡、社会教育課分室展示室・本庁1階ロビー)(回数/年)	4	4	100%					
9	歴史・文化の保存継承と情報発信	歴史館いずみさのの入館者数(人)	11,000	7,173	65%	C	d	a (63.9)	b	指定管理者制度等の導入の検討。引き続き目標値の達成に努力すること。
		歴史館活動協力員(ボランティア)の登録者数(人)	37	37	100%					

平成22年度行政評価 施策評価一覧表
 第2章 教育・文化

No.	施策名	指標名(H21)			担当課評価			3次評価	
		名称	目標値	実績値	達成度	成果レベル	市民満足度 (H19アンケート)		施策を取り 巻く状況
10	新たな文化創造・文化活動の推進	貸館利用率(%)	64.0	60.8	95%	B	b (46.9)	b	引き続き目標達成に努力すること。 利用者増に努めること。
		文化会館の利用に関する満足度(%)	64.0	78.8	123%				
		自主事業に対する満足度(%)	61.4	63.9	104%				

平成22年度行政評価 施策評価一覧表
第3章 安心・健康

No.	施策名	指標名(H21)			担当課評価				3次評価	
		名称	目標値	実績値	達成度	成果レベル	市民満足度 (H19アンケート)	施策を取り 巻く状況		
1	地域で支え合う福祉の促進	小地域ネットワーク活動のグループ支援回数(回)	1,168	1,184	101%	B	c	a (56.6)	b	引き続き目標値の達成に努力すること。
		小地域ネットワーク活動のボランティア登録者数(人)	1,692	1,391	82%					
2	地域において安心して生活できるための支援	在宅高齢者数(人)	20,100	20,536	102%	C	c	c (44.4)	a	引き続き目標値の達成に努力すること。施策をより有効に評価できる新たな指標の検討が必要である。
		介護保険を含めた在宅福祉サービス利用人数(人)	4,660	4,386	94%					
3	健康で生きがいを感じられる生活への支援	老人福祉施設の延べ利用人数(人)	66,200	65,787	99%	C	c	b (49.9)	c	老人福祉施設について効率的な運営・統合に向け検討が必要である。
		シルバー人材センター就業延人数(人)	135,000	115,840	86%					
4	家庭と地域における子育て支援	ファミリー・サポート・センター登録会員数(人)	125	213	170%	B	a	c (40.5)	a	
		ファミリー・サポート・センター会員活動回数(回)	900	831	92%					
5	保育の充実	公立保育所数(か所)	9	9	100%	B	b	b (47.4)	a	保育所の民営化について推進のこと。施策をより有効に評価できる新たな指標の検討が必要である。
		民間保育園数(か所)	12	12	100%					
		学童保育数(か所)	10	10	100%					

平成22年度行政評価 施策評価一覧表
第3章 安心・健康

No.	施策名	指標名(H21)			担当課評価				3次評価	
		名称	目標値	実績値	達成度	成果レベル	市民満足度 (H19アンケート)	施策を取り 巻く状況		
6	ひとり親家庭への支援	母子自立支援員による相談件数(件)	380	428	113%	B	a	b (50.6)	b	支援制度の周知及び利用促進に努めること。 施策をより有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。 目標値の設定の見直しが必要である。
		母子自立支援給付金の支給者数(高等技能訓練促進費)(人)	6	12	200%					
		母子自立支援給付金の支給者数(教育訓練給付金)(人)	6	10	167%					
7	地域における自立した生活への支援	障害福祉(訪問系)サービスの支給決定者数(人)	155	179	115%	C	c	b (47.8)	b	事業実施については法制度の動向に留意すること。 また、引き続き目標値の達成に努力すること。
		相談支援事業を利用している人(延べ利用人数)(人)	3,100	2,423	78%					
8	健康づくり支援の充実	健康づくり(運動、食事等)に取り組む人の割合■意欲的に身体を動かすなどの運動を心がけている人(%)	男性72.0% 女性72.0%			B	b	b (53.0)	a	健康教室等における参加者増に努めること。 指標データの把握・整理に努めること。
		健康づくり(運動、食事等)に取り組む人の割合■自分の食生活に問題があると思う人のうち、食生活の改善意欲のある人(%)	男性60.0% 女性76.0%							
		健康教室等への参加者延べ人数	1,087	1,087	100%					

平成22年度行政評価 施策評価一覧表
第3章 安心・健康

No.	施策名	指標名(H21)			担当課評価				3次評価	
		名称	目標値	実績値	達成度	成果レベル	市民満足度 (H19アンケート)	施策を取り 巻く状況		
9	疾病の予防・早期発見の推進	健康診断の受診率(%)	45	28.9	64%	C	d	b (45.8)	a	健康診断及びがん検診の普及啓発を図り、受診率の向上に努めること。 引き続き目標値の達成に努力すること。
		各種がん検診の受診率(胃・大腸・乳・子宮・肺がん検診の受診率の平均)(%)	11.4	11.4	100%					
10	母子保健事業の推進・充実	母子健康診査の受診率(4か月児・乳児後期・1歳6か月児・3歳6か月児健診の平均)(%)	96.0	92.8	97%	B	c	b (52.8)	a	引き続き目標値の達成に努力すること。
		予防接種等の接種率[結核(BCG)、ポリオ、ジフテリア・百日咳・破傷風(DPT)、ジフテリア・破傷風(DT)、麻疹・風疹(MR)の接種率の平均](%)	96.0	91.2	95%					
11	医療体制の充実	病床利用率(%)	90.0	80.7	90%	C	c	c (17.9)	b	目標に向け引き続き努力すること。
		紹介率(%)	55.0	55.7	101%					
		患者の満足度(入院患者)	98.0	98.0	100%					
		患者の満足度(外来患者)	94.0	95.0	101%					

平成22年度行政評価 施策評価一覧表
第3章 安心・健康

No.	施策名	指標名(H21)				担当課評価				3次評価
		名称	目標値	実績値	達成度	成果レベル	市民満足度 (H19アンケート)	施策を取り 巻く状況		
12	介護保険の適切な運営	高齢者数に占める要介護認定者数(要介護認定率)(%)	22.1	21.9	99%	C	c	C (36.0)	a	被保険者の認定に応じたサービスの供給に努めること。 施策をより有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。
		介護保険の適切な運営に対する満足度(%)								
13	国民健康保険の適切な運営	地域差指数(医療費の全国平均と比べた指数)	1.100	1.106	99%	D	d	C (36.6)	b	引き続き目標値の達成に努力すること。 施策をより有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。
		特定健診受診率(%)	45.0	28.9	64%					
14	国民年金の適切な運営	制度周知回数(回)	12	11	92%	C	c	C (29.2)	a	周知方法等の工夫に努めること。 施策をより有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。
15	生活保護制度の適切な運営	自立支援・就労支援における就労率(就労開始者数/就労支援者数)(%)	50.0	37.8	76%	(D)	d	(b)	c	引き続き目標値の達成に努力すること。 施策をより有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。

平成22年度行政評価 施策評価一覧表
第4章 安全・環境

No.	施策名	指標名(H21)			担当課評価				3次評価	
		名称	目標値	実績値	達成度	成果レベル	市民満足度 (H19アンケート)	施策を取り 巻く状況		
1	防災の推進	自主防災組織組織率(団体数)	10	10	100%	B	b	c (41.9)	a	市民の防災意識の向上に努めること。
		防災メール登録者数(件)	1,100	1,159	95%					
2	消防・救急体制の充実	防火教室の実施率(市内104町会等に対する実施率)(%)	15.0	30.7	205%	A	a	a (60.3)	b	火災の未然防止に努めること。 目標値の設定の見直し。
		住宅火災警報器普及率(%)	10.0	33.5	335%					
		消防・救急体制の充実「市民満足度」(%)								
3	地域の防犯対策等の充実	防犯灯設置数(本)	7,760	7,806	101%	B	b	b (45.1)	b	新たな目標値の達成に努力すること。
		街頭犯罪件数	2,598	2,598	100%					
4	交通安全の推進	交通事故死傷者数(人)	1,090	998	109%	C	b	c (40.4)	b	新たな目標値の達成に努力すること。
		安全運転講習会参加者数(人)	430	430	100%					
		交通安全教室参加者数(人)	3,281	3,281	100%					

平成22年度行政評価 施策評価一覧表
第4章 安全・環境

No.	施策名	指標名(H21)			担当課評価				3次評価	
		名称	目標値	実績値	達成度	成果レベル	市民満足度 (H19アンケート)	施策を取り 巻く状況		
5	環境衛生の充実	環境衛生の充実 「満足度」 (%)				(B)	(c)	a (59.6)	b	施策を有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。満足度の把握に努めること。環境衛生の充実に努めること。
6	環境保全の推進	温室効果ガス総 排出量(t)	10,862	10,084	108%	B	b	b (51.2)	a	新たな目標値の達成に努力すること。
		環境美化清掃活 動報償金交付対 象団体数	41	41	100%					
7	循環型社会の構築	一般廃棄物(ご み)の再資源化 量(t)	3,372	3,411	101%	B	b	c (22.3)	a	新たな目標値の達成に努力すること。
		容器包装プラス チックの再資源 化量(t)	589	589	100%					
		カン・ビン・ペッ トボトル本体の再 資源化量(t)	1,420	1,420	100%					
8	安全で適切な廃棄物処理の推 進	ごみの排出量(t /1日)	148	131	113%	B	b	c (30.0)	a	
		市民1人あたり のごみ排出量 (g/人/日)	1,272	1,272	100%					
9	消費生活の安定・向上	消費生活年間相 談件数の把握 (件)	1,150	872	132%	A	a	b (54.8)	a	啓発事業や相談体制の推進に努めること。目標値の設定の見直し。

平成22年度行政評価 施策評価一覧表
第5章 活力・賑わい

No.	施策名	指標名(H21)			担当課評価				3次評価	
		名称	目標値	実績値	達成度	成果レベル	市民満足度 (H19アンケート)	施策を取り 巻く状況		
1	農業振興	農地利用権設定面積(ha)	10.4	11.8	113%	A	a	a (57.4)	b	農業者の支援に努めること。
		エコ農産物栽培面積(ha)	37.0	45.9	124%					
		認定農業者(人)	127	129	102%					
2	森林保全	保安林指定面積(ha)	629	629	100%	A	b	a (57.4)	a	森林保全の推進に努めること。 施策をより有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。
3	漁業振興	漁獲量(t:トン)	1,688	1,472	87%	B	c	a (57.4)	a	漁業振興について事業補助期間の検討。 施策をより有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。
4	商工業振興	利子補給の実施【中小企業振興資金利子補給制度の利用率(利子補給者数/利子補給登録者数)】(%)	90.0	86.9	97%	B	c	b (52.8)	a	
5	活力づくり	市内の年間宿泊者数(人)	760,000	663,552	87%	C	d	b (51.7)	b	地域資源を活用した観光振興に努めること。
		イベント集客数(人)	127,000	113,718	90%					
6	魅力づくり	情報発信のメニューの多様化	7種類	7種類	100%	B	b	b (53.1)	a	新たな目標値の達成に努力すること。
		観光情報センター利用者数	2,629	2,629	100%					

平成22年度行政評価 施策評価一覧表
 第5章 活力・賑わい

No.	施策名	指標名(H21)			担当課評価				3次評価	
		名称	目標値	実績値	達成度	成果レベル	市民満足度 (H19アンケート)	施策を取り 巻く状況		
7	就労支援の推進	就職困難者の新規相談件数【就労相談新規件数】	120	113	94%	C	c	c (43.9)	a	相談事業の周知の工夫に努めること。施策を有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。
8	労働環境と勤労者福祉の充実	勤労者福祉共済サービスセンター会員数(人)	710	694	98%	B	b	b (51.4)	a	引き続き目標値の達成に努めること。施策をより有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。目標値の設定の見直し。
		労働相談の利用率【弁護士相談活用率】(%)	60.0	63.9	107%					

平成22年度行政評価 施策評価一覧表
第6章 快適・憩い

No.	施策名	指標名(H21)			担当課評価				3次評価	
		名称	目標値	実績値	達成度	成果レベル	市民満足度 (H19アンケート)	施策を取り 巻く状況		
1	公共交通の充実	コミュニティバス 利用人数 (人)	65,600	64,976	99%	C	c	b (47.8)	b	引き続き目標値の達成に努力すること。 収益性の向上に努めること。 施策をより有効に評価できる新たな指標 の追加の検討が必要である。
2	道路環境の充実	道路改良着手路 線数(路線)	10	6	60%	C	d	c (44.2)	a	事業実施については、国の補助金等の 動向ならびに健全化計画を鑑み検討す ること。 施策をより有効に評価できる新たな指標 の追加の検討が必要である。
3	交通体系・道路網の整備	都市計画道路新 規着手路線数	1 (平成25年 度までに)	0	0%	C	d	b (49.9)	a	事業実施については、国の補助金等の 動向ならびに健全化計画を鑑み検討す ること。 施策をより有効に評価できる新たな指標 の追加の検討が必要である。
		駅前広場の整備 数	1 (平成25年 度までに)	0	0%					
4	いこいとやすらぎの空間形成	住民一人当たり の公園面積 (㎡)	6.6	6.7	102%	B	b	b (52.8)	b	事業実施については、国の補助金等の 動向ならびに健全化計画を鑑み検討す ること。 施策をより有効に評価できる新たな指標 の追加の検討が必要である。
5	安全で安定した水の供給	管路耐震化率 (%)	12.40	13.37	108%	B	b	a (67.3)	c	引き続き目標値の達成に努力すること。
		有収率(%)	89.54	89.60	100%					
6	下水道整備の推進	人口普及率 (%)	31.0	30.7	99%	D	c	c (29.7)	c	事業実施については、国の補助金等の 動向ならびに健全化計画を鑑み検討す ること。 施策をより有効に評価できる新たな指標 の追加の検討が必要である。

平成22年度行政評価 施策評価一覧表
第6章 快適・憩い

No.	施策名	指標名(H21)			担当課評価				3次評価	
		名称	目標値	実績値	達成度	成果レベル	市民満足度 (H19アンケート)	施策を取り 巻く状況		
7	市営住宅の整備	エレベーター設置によるバリアフリーアクセス住戸の割合(%)	43.4	41.0	94%	C	c	a (55.8)	c	
		浴室設置住宅の割合(%)	70.3	66.5	95%					
		市営住宅の耐震化率(%)	54.7	51.8	95%					
8	安全で快適な住宅地の整備	良好な居住環境へ誘導した地区計画数(累計)	8 (平成25年度までに)	8	100%	B	b	b (48.0)	a	引き続き地区計画制度の誘導に努めること。 施策をより有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。
9	地域にあった都市機能等の形成	地区計画等の活用による駅周辺の土地利用の誘導(地区数)	1 (平成25年度までに)	0	0%	D	d	c (43.0)	b	事業実施については国の補助金等の動向ならびに健全化計画を鑑み検討すること。 施策をより有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。
10	文化的景観の保護推進	歴史的・文化的景観の保護活用にかかる計画(地区数)	0 (平成25年度1件)	0	0%	B	d	a (63.4)	a	目標に向け引き続き努力すること。 施策をより有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。
11	良好な景観の形成	市民満足度(良好な景観の形成について)(%)				(B)	(c)	a (58.3)	a	都市景観の形成に努めること。 施策をより有効に評価できる新たな指標の追加の検討が必要である。